

会員各位

日本品質管理学会  
会長 小原 好一

## 日本品質管理学会 主催 第134回講演会

## レジリエンス工学の最前線 — “想定外” に備えるために —

日本品質管理学会では、下記の要領で第134回講演会を開催いたします。会員・会員外を問わず多数ご参加くださいますようお願いいたします。

## 記

日 時：2018年10月10日(水) 13:25～17:00

会 場：日本科学技術連盟 本部 RoomA

新宿区西新宿2-7-1小田急第一生命ビル4F (当日事務局携帯：090-9128-7979)

申込締切：2018年10月3日(水)

定 員：100名

## 《開催趣旨》

「レジリエンス」とは、弾性、しなやかさ、回復力といった意味を有する言葉ですが、専門用語としてのレジリエンスは、システムが変化や擾乱しょうらんを吸収して正常な機能や平静を保つ能力を意味します。地震をはじめとした自然災害、大規模テロやリーマンショックのような深刻な経済危機など、現代社会を襲うさまざまな脅威は国家成長や国民生活への深刻な障害となるという認識から、国全体を単位としたナショナルレジリエンスの考え方が提唱され、昨今その強化策が国際的な場で議論されるようになりました。

このようにレジリエンスが現代社会にとっての重要課題になりつつある背景から、2013年、東京大学大学院工学系研究科に「レジリエンス工学研究センター」が開設されました。

本講演では、同センターの活動に関連する研究成果を踏まえ、レジリエンス工学とは何か、レジリエンスと自然災害・重要社会インフラ・エネルギーシステムなど、企業としても避けては通れない最先端のレジリエンス工学についてお話しいたします。

## 《プログラム》

(敬称略)

時間	内 容
13:25～13:30	開会挨拶 事業・広報委員会 委員長 斉藤 忠
13:30～14:15	1. レジリエンス工学 東京大学 教授 古田 一雄
14:15～15:00	2. 自然災害とレジリエンス 東京大学 准教授 糸井 達哉
15:00～15:10	休 憩
15:10～15:55	3. 重要社会インフラのレジリエンス 東京大学 准教授 菅野 太郎
15:55～16:40	4. エネルギーシステム 東京大学 准教授 小宮山涼一
16:40～16:55	総合質疑
16:55～17:00	閉会挨拶 事業・広報委員会 委員長 斉藤 忠

**参加費**：会 員 4,320円 (締切後4,860円) ※当日払い 4,500円 (締切後 5,000円)  
(税込) 非会員 8,640円 (締切後9,720円) ※当日払い 9,000円 (締切後10,000円)  
準会員 2,160円, 当日払い2,500円 一般学生 3,240円, 当日払い3,500円

**申込方法**：ホームページから受付できます。

<http://www.jsqc.org/q/news/events-list.html>

**申込み先**：日本品質管理学会 事務局 TEL 03-5378-1506 FAX 03-5378-1507  
E-mail:apply@jsqc.org